

「令和 8 年度英語圏向け SNS アカウント運用・情報発信業務」

企画コンペティション仕様書

令和 8 年 4 月

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

1. 件名

「令和 8 年度英語圏向け SNS アカウント運用・情報発信業務」（以下「本業務」という。）とする。

2. 目的

沖縄県および一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下「OCVB」という。）では、海外のターゲット市場において、誘客のため各種プロモーションに取り組んでいる。本業務では、英語圏（アメリカ、シンガポール、オーストラリア、イギリス、）における外国人向けの沖縄観光情報を充実させ、沖縄観光の認知度及び好意度向上を図ることを目的に、各種 SNS 運営アカウント（以下、「管理アカウント」という）を活用して情報発信を行う。

3. 管理アカウント（言語）

Instagram（英）：@visitokinawajapan <https://www.instagram.com/visitokinawajapan/>

Facebook（英）：Visit Okinawa Japan <https://www.facebook.com/visitokinawajapan>

4. 契約期間

契約期間：契約締結日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日（水）

※記事投稿は 2 月末までとする

5. 金額

委 託 費：7,400,000 円（消費税及び地方消費税を含む）

6. 実施体制

- (1) 正副 2 名以上の担当者を割り当て、担当者それぞれの具体的な業務内容を明確にし、本業務に係る統制及びその他事務について十分な遂行体制をとること。
- (2) 協力会社含め、実施体制の管理を徹底して行うこと。
- (3) 原稿作成・翻訳・プルーフリーディングを行う際には、対象言語のネイティブ、またはそれと同等の語学力がある者が行うこと。加えて、沖縄独自の文化や言葉、沖縄の地理的特性、歴史的背景、文化風習など、一程度の造詣を有する者が監修すること。
- (4) トラブル発生時には、OCVB に速やかに報告・相談できる体制を必ず取ること。
- (5) 台風、地震、津波などの災害をはじめ、その他非常事態が発生した場合、OCVB の指示に従い迅速な対応を行うこと。
- (6) その他、本業務実施にあたり必要とされる作業が発生した場合、OCVB と受託者の双方が協議の上、対応を決定する。

7. 運用方針

(1) 概要

訪沖未関心層へのアプローチ、各市町村や県内事業者との連携を強化する。

フィード投稿を通じてファン醸成（沖縄旅行に対する興味関心の拡大、好意度向上）を図ることを基本的な運用スキームとし、定められたトナリ及びテーマに沿って運用をする。

ターゲット

国（優先順）	メインターゲット	訴求コンテンツ	主な旅行シーズン（休暇・連休）
アメリカ	訪日経験者 20～40代	●多様性・冒険・アジアの秘境 独自の歴史・文化体験、ローカルフード、酒、アウトドアアクティビティ	6月～8月（夏休み） 11月下旬（感謝祭） 12月（年末年始）
シンガポール	訪日経験者 20～40代 家族（子連れ）	●トレンド・美食・非日常 ローカルフード、伝統工芸品、酒蔵、自然景観、直行便の利便性	2月（旧正月） 6月 / 12月（スクールホリデー）
オーストラリア	20～40代 夫婦・パートナーFIT	●アクティビティ・避暑 ローカルフード、離島ホッピング、自然体験。※歴史、文化体験の消費単価が高い	12月～1月（夏季休暇） 4月/7月/9月（スクールホリデー）
イギリス	30～50代	●知的好奇心・本物志向 歴史、文化、ローカルフード、酒蔵、サステナブルな自然体験・隠れ家リゾート	4月（イースター2週間） 7月～8月（夏休み）

(2) 成果指標

<KGI>

沖縄旅行に対する興味・関心の拡大を図り、好意度の向上へつなげる

⇒ビーチリゾートとしての魅力に加え、地域社会や人々の暮らし、文化、自然遺産、SDGsへの取り組みなど、沖縄の多様な価値を発信し、KGIの達成を図る

<KPI>

Instagram・Facebook 共通

- ・ターゲット4カ国を中心としたフォロワー数の増加を目指す
※広告による一時的な増加は対象外とする
- ・目標リーチ数の獲得を目指す

(3) 活用ツール

業務遂行にあたり、以下ツールを活用すること

- ① 進捗・記事管理：Microsoft Teams 内アプリケーション

※Microsoft Teams には OCVB がゲスト招待する

(4) 参考資料

業務の中で疑義等が生じた場合は以下資料を参考とすること。なお資料に記載のない事項については、OCVBの指示を仰ぎ対処にあたること。

- ① 運用マニュアル
- ② 画像・動画撮影及び選定ポリシー
- ③ コメント想定問答集

④ 翻訳ガイドライン

URL : https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/mice/tagengo/tagengo_rule_2017.html

⑤ 精算に関するチェックリストと注意事項について

8. 委託内容

(1) 全体共通

① 市場動向リサーチ・分析

- 各ターゲット市場の海外旅行動向やトレンド、ハッシュタグ、嗜好等について常に情報収集・分析を行うこと。

② 素材手配

- 原則として、画像・動画素材問わず、受託側が新規撮影・提供元との交渉も含めて収集・調整すること。
- 既定のトンマナに合わせた素材手配を行うこと。※参考資料②参照
- 画像数は SNS 媒体、ターゲットに合った効果的な枚数を掲載すること。

③ 記事作成（翻訳含む）

- 媒体、フォロワー属性に適切な記事をそれぞれ作成すること。
- 施設や店舗等を紹介する際は、事前に先方許諾を得ること。
- 原稿案作成は原則日本語にて行うこと。なお、対象言語から直接作成することも可とするが、その場合は必ず日本語訳もあわせて提出すること。
- 原稿作成・翻訳を行う際は、対象市場及び各種 SNS 特性に適した表現・表記を心掛けること。
- 施設・エリアに関する投稿は、位置情報（各媒体の位置情報機能を活用）や施設のアカウントを記載すること。

④ 確認スケジュール

- OCVB への素材・記事最終確認は、投稿 1 週間前までに行うこと。

⑤ コメント対応

- 投稿へのコメントおよび DM は随時監視し、原則 3 営業日以内に対応すること。内容が「ネガティブ」「ニュートラル（肯定・否定いずれでもない）」「質問」であった場合、『コメント想定問答集』を参照の上、OCVB へ返信案を提示し、承認を得てから対応を行うこと。
- OCVB 作成記事のコメント対応も同様に行うこと。

⑥ 広告配信

- KGI・KPI 達成に最適な配信頻度、クリエイティブ、広告種別等を提案・実施すること。
- 広告配信後は効果を分析・管理し、結果に応じて適切な改善策を立案・実施すること。

⑦ 報告会・施策会議

- 毎月 15 日までに報告書を作成し前月の実施内容の結果報告、及び次月の投稿・運用方針を議論・決定する場（施策会議）を設けること。
- ※各種資料内容は下記参考にし、事業開始前に OCVB と協議した上で決定する。

【報告書】

- ・ KGI/KPI 達成度
- ・ 各種インサイトデータ：
- ・ フォロワー数、フォロワー上位国（地域別 Top10）、ユーザー属性、リーチ数、いいね数、シェア数、保存数、インプレッション数、コメント数
エンゲージメント率などに加え、コメント等を踏まえた定性的な分析
- ・ 広告配信に関するデータ
- ・ 当月成果と課題

【施策会議資料】

- ・ 課題の改善策
- ・ 対象市場の海外動向、観光受入状況
- ・ 他国・他都市の観光セクターによる発信動向や最新トレンド
- ・ 次月投稿テーマ、広告配信に関する提案
- ・ その他、新たな取り組みの提案

※会議の議事録は、当月末までに提出すること

⑧ 公式マーク（認証バッジ）取得

公式マーク取得に係る確認調整、手続き、及びサポート業務をすること。

⑨ 翻訳業務

委託期間内合計 8 本までの、OCVB 作成記事の翻訳業務を行うこと。

(2) Instagram 運用・情報発信

① 通常投稿

➤ 投稿頻度：【 フィード 】月 6 本 ※1 本以上のリール動画を含む。

※うち 4 本は受託者による取材記事とし、その他は UGC 等を活用

※3 月は記事投稿なし、コメント運用のみとする

効果的な投稿日を OCVB と協議の上決定

【ストーリーズ】月 2 回程度 ※NEW POST 投稿は含まない

※3 月はストーリーズ投稿なし

➤ 文字数 : 50～200 文字程度（日本語）

➤ UGC 手配 : 以下の内容に留意し、選定・交渉を行うこと

- 沖縄観光認知拡大に資する内容・コンテンツであること。
- 外国人目線を意識したコンテンツであること。
- 公益性の高い当アカウントに相応しいコンテンツであること。
- 県・OCVB が運用する SNS 及びサイトへ素材を転載する可能性も含め許諾を必ず取ること。

(3) Facebook 運用・情報発信

① 通常投稿

➤ 投稿頻度：【フィード投稿】月 6 本

※3 月は記事投稿なし、コメント運用のみとする

効果的な投稿日を OCVB と協議の上決定

➤ 文字数 : 100～400 文字程度（日本語）

9. 成果物

提出期限は令和9年3月19日（金）とする

(1) 「8. (1) ⑦」の業務完了報告書

※紙媒体及びデータ（編集可能なデータとPDFの両方）各1部

(2) 業務に伴い作成した成果物（文章/翻訳テキスト/画像/動画/報告書等）データ1式

※インデックスを作成し、CD-RまたはDVD-Rで納品。

※動画に関してはキャプションなしの成果物も含めること

※UGC 画像・動画は含まないこと

10. 納品場所

OCVB 本社

11. 支払方法

1回払いとし、OCVBの検査を経て、受託者からの請求に基づいて行う。

12. 権利の帰属等

- (1) 受託者が制作した成果物（当該成果物の中間生成物を含む。）及び委託業務完了報告書に係る著作権（著作権法第27条及び28条に定める権利を含む。）、著作隣接権等の一切の知的財産権はすべて納入時にOCVBに帰属する。また、OCVBが受託者に対し、OCVBに知的財産権が帰属するデータの譲渡しを求めた場合には、受託者はこれに応じなければならず、当該データの譲渡しの対価も含め知的財産権の移転に関する対価は委託料に含まれるものとする。
- (2) 前項にかかわらず、第三者が権利を有する著作物を利用する場合は、事前にOCVBの書面（電子メールを含む。以下、本条において同じ。）による承諾を得るものとし、受託者の費用と責任をもってOCVBが利用できるように処理するものとする。
- (3) 受託者は、第1項記載の成果物に関し、著作人格権を行使しないことに同意するものとし、再委託先にも同様の同意を表明し、保証させるものとする。
- (4) OCVBは受託者に対し、事前にOCVBの書面による承諾を得た場合を除き、本条の条件を満たさないデータの使用を認めないものとする。

13. 契約不適合責任

- (1) OCVBは、引き渡された成果物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないもの（以下「契約不適合」という。）であるときは、受託者に対し、成果物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することができる。
- (2) 前項の場合において、受託者は、OCVBに不相当な負担を課するものでないときは、OCVBが請求した方法と異なる方法による履行の追完をすることができる。
- (3) 第1項の場合において、OCVBが相当の期間を定めて履行の追完の催告をし、その期間内に履行の追完がないときは、OCVBは、その不適合の程度に応じて代金の減額を請求することができる。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、催告をすることなく、直ちに代金の減額を請求することができる。
 - ① 履行の追完が不能であるとき。
 - ② 受託者が履行の追完を拒絶する意思を明確に表示したとき。

- ③ 成果物の性質又は当事者の意思表示により、特定の日時又は一定の期間内に履行しなければ契約をした目的を達することができない場合において、受託者が履行の追完をしないでその時期を経過したとき。
- ④ 前三号に掲げる場合のほか、OCVBがこの項の規定による催告をしても履行の追完を受ける見込みがないことが明らかであるとき。

14. 個人情報の取り扱いについて

本事業を通じてユーザー個人を識別できる情報を取得する際には、個人情報の漏えい、滅失、毀損の防止、その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じ、OCVB側に提示することなく受託側が細心の注意を払って管理及び取り扱うこと。

15. その他注意事項

- (1) 本委託業務の遂行に当たっては、条例及び規則関係法令を遵守すること。
- (2) 本仕様書に記載の業務内容は、企画提案のために設定したものであり、実際の契約の仕様書とは異なる場合がある。
- (3) 本仕様書記載の業務内容については、実施段階において、予算や諸事情によって変更することがある。
- (4) 契約候補者として選定された場合においても、提案のあった企画の内容をすべて実施することを保証するものではない。